

第117号

発行日 2023年11月30日  
発行責任者 鳴京 久  
編集・印刷 齋藤 馨



## 第二回定例役員会を開く

### 事業報告と今後の取り組みを協議

十月五日、大旦町会の定例役員会が開かれ、これまで実施した事業の報告と、今後の取り組みについて協議しました。

■冒頭嶋原会長から、以下の通り報告がありました。  
一、大旦町会から自治振興協議会に提出した案件は十三件受理され、これまでで最多となりました。



二、岡部交差点の改良工事は、今後北東の地下道の撤去工事の後、道路拡張工事が着手されます。

三、新あぶくまクリーンセンターの建設は、来年十一月に着手し、完成は九年度末の予定です。

四、東部支所東側の開発は、郵便局を囲むようにいちいちが出店し、東部支所東側には百三十三区画の住居地整備が計画されています。

五、鎌田大橋は老朽化のため架け替え計画があり、八年度に着手し十四年度供用開始、十六年度既設橋の撤去予定です。

■今後の取り組み  
一、東部地区大運動会について  
十月八日開催されるので、広く参加を呼び掛ける。

二、ゴミネット交換について  
十月二十二日、ネットの破損がひどい箇所の取替を行う。

三、もちずり地区文化祭への出展について  
十月二十八・二十九日に開催される文化祭に「青い目の人形」の展示や「大旦町会年間事業」を紹介する。

四、全市一斉清掃について  
十一月五日実施予定ですが、昨年はまだ薄暗い時間帯でしたので、今年は七時から実施する。



五、大旦子どもを見守る会懇談会の開催について  
現在十一名で見守り

活動を行っています。各担当場所の問題点などをお互いに共有し、今後の活動に活かすために実施します。岡山駐在所の田口主任に講話と指導をお願いします。



六、岡山小学校資源回収について  
十一月二十六日、健全育成部が中心に、回収作業を行うので、協力を呼び掛ける。

七、「LIMIST」の確認記録簿について  
当番表の氏名変更や破損、記録紙がなくなった場合は、町会長に連絡し、持参してください。必要な修正を行います。



## 今年度二回目の全市一斉清掃実施

六月四日に続き、二回目の全市一斉清掃作業が十一月五日午前七時より行われ、約百十名が参加されました。前回まで開始時間を午前六時にしていましたが、安全を考慮し時間を遅くしても良いのではとの意見があり、今回から午前七時からとしました。

特に苦労したのは、きつくはまっている蓋を引き上げることで、町会備品の引き上げ道具を使用し、ようやく土砂を上げることが出来ました。

引き上げた土砂は出来るだけごみSTに集めてもらい、後日水分が抜けた頃に市側で運んでもらうことにしました。参加された皆さん、早朝から大変ご苦労様でした。



## アメリシロ駆除散布

今年のアメリシロヒトリの発生は少なく、六月三十日から九月十日まで、四回の実施でした。



## 花火大会翌日 清掃作業を行う

花火大会翌日の七月三十日、市の要請により役員が阿武隈川堤防の清掃作業を行いました。



## 大旦那児童公園の 除草作業を行う

福島市が設置した児童公園は、目立たない場所のエッセンシャル岡部の西で、余り利用されていないせいか雑草は瞬く間に伸び、年間四回も除草作業を行っています。

役員が中心となって実施しておりますが、雑草の量はいつも軽トラックで二台分も出ます。今夏は猛暑でしたので、熱中症に罹らないよう水分を十分に補給しながらの作業でした。役員の皆さん、毎回ご苦労様です。



## 「蚊」発生防止の駆除散布を市に要請 二カ所の不法投棄場所で実施

大旦那町内には残念なこと  
に大規模に不法投棄された  
所が二ヶ所存在します。

そこには車のタイヤが大  
量に投棄されており、雨な  
どで溜まった水は常時抜け  
ず、特に夏場は物凄い蚊が  
発生し、通行人を悩ませて  
います。七月二十九日開催  
の花火大会では多くの見物  
客が通ることから、前日の  
二十八日に駆除散布を要請  
していた市により、酷暑の

中対応していただきました。



【汗を拭きながらの薬剤散布】

## 元気に夏休み子どもラジオ体操

育成部では毎年夏休みに入  
った最初の月曜日～金曜日の  
五日間、ラジオ体操を実施し  
ています。眠い目を擦りなが  
ら集まって来る子もいます。

昨年からみんなの前に出て  
行く模範体操をお願いして  
いるが、勇気を出してやっ  
てくれる子どもが現れ、頼も  
しい限りです。



優勝の鴻野副会長



準優勝の菱田副会長

さくら会（旧老松会）では毎  
月一日、落葉が多い晩秋から冬  
場は更に十五日と二回の例会を  
開いています。集会所周辺の掃  
き掃除やゲーム、元気体操を、  
時々外部講師の講演会など行  
っています。毎回楽しく活動し  
ております。九月十五日には鴻  
野副会長が考案した「ピンポン  
玉ゲーム」を楽しみました。

## さくら会が元気い！



ピンポン玉ゲーム



クリスマスプレゼントやお正月のお年玉はなし

あと少しでクリスマスシーズンだ。子供の頃クリスマスプレゼントをもらった記憶がない。お正月のお年玉をもらった記憶もない。というよりはもらっていなかったのかも知れない。今思うと私の子ども時代はそんな人が多くいたのではないか。私の家は小規模農家で、生活するためにあくせくと朝早くから暗くなるまで必死に働いていたのだろう。その頃の社会の状況を考えると、もらいたかったとか、もらえなかったことが悲しかったという気持ちは今はない。

でも、愛宕神社のお祭りの時は、確か10円をもらった記憶がある。今のお金に換算するとどれくらいだろうか。その頃は50銭札で少し大き目のバラキャラメル一個が買え、齋藤商店で買ったことがあった。今はどの家庭でもクリスマスにはプレゼントとケーキは付き物だが、要するにこの辺では殆どが農家であり、クリスマスを祝うなんていうことは余りやってはいなかったし、そんな雰囲気ではなかったのではないだろうか。いや待てよ、もしかして私の家だけだったのかな。高校生の際は私立だったから、授業料は決して安くはなく、母親から毎月申し訳ない気持ちで受け取っていた。自分が結婚し生活をしてみて、昔の親の苦労が理解できた。